



る う て る

2012年
12月
No.780

■発行所 ■
日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
電話 03-3260-8631
■価格1冊 ■00190-71734
■ウェブサイト ■http://www.jelc.or.jp
■E-mail ■jelc@jelc.or.jp
■発行人 ■徳野昌博 m-otkuno@jelc.or.jp
■印刷人 ■精文堂印刷株式会社
■定価 ■部 40円 (郵税を含む)

説教 「泊まる場所のない すべての方たちへ」

日本福音ルーテル健康教会・甲佐教会牧師 小泉 基

ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリヤは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。ルカによる福音書2章6〜7節



最近の大学生の中には、お昼ご飯をトイレで食べる学生たちが少なからずいる、という話を聞いておどろきました。学食やラウンジでひとりでお飯を食べていると、「あいつは一緒に食事をする仲間のいない淋しい奴だ」というふうに見られるので、それを避けるために、ひとりであるところを誰にも見られ

れないように、トイレで食事をするのだというので、大切な仲間づくりを経験すべき学生時代に、ひとりであることを恥じつつトイレで食事する学生たちの話を聞いて、この人たちがもまた、居るべき場所がない人たちなのだと思うされました。

わたしが学生時代に通った大阪の釜ヶ崎では、バブル期であつたにもかかわらず、多くの方々が路上での生活を余儀なくされておられました。東京で暮らしていた頃には平成不況のおりを受けて、近所の公園があるみるうちにブルーシー



トやキャンプ用テントで埋まっていた様子も肌で感じさせられました。いずれも居るべき場所を失いながら、なんとか生きるための場所、自分が居るべき場所を確保しようと、悪戦苦闘しておられた方々です。そして今また、3・11以降の社会状況の中で、自分の場所を追われて仮住まいをする数多くの方々の物語を、わたしは耳にします。

クリスマスの物語は、まさに居場所を得られなかったひとつの家族の物語です。若きヨセフと身重のマリヤが自分たちの町を旅した理由は、皇帝アウグストゥスの命により、一族の出身地であったベツレヘムで住民登録をするためであったと伝えられています。身重のマリヤを慮って旅の歩みも思つたようにほかどらなかつたのか、ふたりがベツレヘ

ムの町に入ったとき、すでに町の宿屋はどこもいっぱい、宿屋にはヨセフとマリヤのための場所は残されていなかった、ということです。その居場所の無さは、イエスキリストの誕生の後も続いていきます。地上のいのちを受けたばかりのイエスキリストは、猜疑心の強いヘロデ王の追つ手を避け、遠くエジプトの地にまで逃避行を続けねばならなかったからです。故郷であるガリラヤのナザレから、一族の出身地であるベツレヘムへ。そして異郷の地であるエジプトでの寄留生活へ。思えば、クリスマスにはじまり、ゴルゴダの丘の十字架へと向かうイエスキリストのご生涯の全体があつた、というふうにも言えることも出来るでしょう。

そしてだからこそイエスキリストの地上での最後の言葉として記録される次の言葉が、重く、味わい深いものとして、わたしたちの心に響くのです。

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。インマヌエル。それは、イエスキリストの誕生にあつて、天使によって告げられた約束の言葉でもありました。

「見よ、おとめが身ごもつて男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、『神は我々と共におられる』という意味である。(マタイによる福音書1章23節)

地上にあつて、居場所のない生涯をおくられたイエスキリストの言葉を下さる。それは、わたしはいつも、あなたとともにいる、という約束の言葉でした。釜ヶ崎の路上にも、公園の片隅のテントにも、放射能を逃れて仮住まいをする母子家庭の食卓にも、インマヌエル。わたしはいつもあなたとともにいる、という約束の言葉が告げられます。その言葉は、大学のキャンパスのトイレで、ひとり淋しくパンをかじっている学生のかたわらに立たれるイエスキリストの言葉でもあります。クリスマスのこの時、居場所を追われ、泊まる場所のないすべての者たちに、インマヌエル、という約束の言葉が告げられているのです。

「新しい義とは、『能動的義』(自分で獲得する義)から『受動的義』(無償で与えられる義)への逆転であつた。それは、まさに『コペルニクスの転回』であつた。この逆転は、ルター神学のいたるところに現れる。

『奴隷章章論』では、次のような逆転が現れ、事態が鮮明に提示される。それまで、人々は現代的比喩を使えば、人間を車の「運転手」のように考えてきた。安全運転をして目的の地(天国)に行くことが、人間の生涯の課題であつた。その際、神の戒めや教会の教えが、「道路交通法」に該当すべき目標であつた。ルターはこれをひっくり返して、人間は悪魔に運転された自動車」だと断定した。だから、人間はどこへいても地獄に行く。しかし、ここで神が介入する。キリストが運転席の悪魔を蹴飛ばして、代わりにハンドルを握ってくださった。だから、行き先は天国以外にない。無論途中では、不測の事態が起こるかもしれない(人の一生には波風が起こる)。だが、運転手がキリストである以上、心配は無用。キリストに大胆に信頼しよう、と福音は告げている。ルターはそう語つたのだ。

宗教改革五〇〇周年に向けて
ルターの意義を
改めて考える(8)

ルター研究所 所長
鈴木 浩



「カンボジアワークキャンプ2010」の報告書が参加者の手によって自費出版にて完成しました。1部100円程度のカンパでお分けします。お問い合わせは宣教室・乙守まで。

信徒の声

「私たちが引き継ぐもの」

箱崎教会 やまもと ひかり 山本 光

幼稚園では、聖劇のけいこがはじまり、かわい
い歌声が園内に溢れてい
ます。
私が働いている恵泉幼
稚園と箱崎教会は昨年か
ら相次いで創立80周年を
迎えました。偉大な先人
たちの思いのつまった教
会・幼稚園を引き継いで
いくことには大きな責任
を感じていますが、私た
ちは責任感だけで歴史を
引き継いでいっていいの
でしょうか。

昭和の初め、ルーテル
教会婦人ミッションは福
岡に新しい事業を発足さ
せたいと希望して福岡で
南博幼稚園に次ぐ第2の
幼稚園として1931年
10月箱崎の地に恵泉幼稚
園を誕生させました。そ
してその恵泉幼稚園を基
盤として生まれたのが箱
崎教会で、恵泉幼稚園と
箱崎教会は車の両輪のよ
うにずっとともに宣教の
働きを担ってきました。

佐賀で日本のルーテル
教会最初の幼児教育の種
が蒔かれて110年が経
ちました。
でも教会は何故これほ
どまでに幼児教育に力を
入れたのでしょうか。イ
エス様の生涯に学び、イ
エス様が子どもたちを愛
した。子どもたちの純粋



し、「神の国はこのよう
な者たちのものである」と
言われたからだけなので
しょうか。
アメリカの宣教師C.
K. リップパードと夫人に
よって蒔かれた幼児教育
の種は、その後全国に拡
がり大きく実を結びまし
た。
私は110年前に最初
に幼児教育を始めた
彼らが何よりも伝え
たかったのは、子ど
もたちとの魂と魂の
ふれあいによる「福
音の喜び」であったと
思います。



牛丸省五郎牧師を想う

定年教師 武村協

牛丸省五郎先生は、お父上
の元大岡山教会牧師、摠五
郎先生が長野県下諏訪教
会で牧会されているその
地で誕生された。
当時、同教会はまだ日本
福音ルーテル教会と合同
する前の「福音ルーテル教
会」、すなわちフィンラン
ド・ミッション系の教会
であった。以後
その生涯を、戦
後のほんの一時
期を除き、同系
の教会で生活され
その中心的な教
会であった東京
池袋教会で三十

五年にわたって伝道教会
に尽くされ、引退後も同
教会の名誉牧師として、
教会を温かく見守ってこ
られた。
私も同系の教会の戦後
初の神学生だったので、
その大半を先生の東京池
袋教会で過ごした。神学
生として、先生から特別
なご指導をいただいたわ
けではなかったが、先生
の説教、牧会、また言葉の
端々から学ぶことが多
かった。「たとえ田舎牧師
であっても、牧師である
ことが一番尊いことだ」
とか、「羊飼いが羊と一緒に
なっていく」とか、
いつか、どうする」とか、

今でも心に残る言葉であ
り、その言葉の中に先生の
牧師としての姿勢、その重
さ、厳しさがよく表わされ
ていたと思っている。
先生はまた、日本福音
ルーテル教会の書記とか
式文委員会、あるいは、讚
美歌委員会の委員長とし
てもその重責を果たされ
さらには、日本キリスト教
協議会（NCC）においても
活躍された。

しかし、何よりも覚えた
ことは、日本の教会と
フィンランドの教会との
懸け橋としての役割を果
されたことであった。福音
ルーテル教会と日本福音
ルーテル教会との合同の
（11月3日、90歳で逝去）

JLER（ルーテル教会救援）対策本部 現地からのレポート

JLER派遣牧師 野口勝彦

待降節に入りました。今
月号では、クリスマススプレ
ゼントやお正月のお土産
としてもお使いいただけ
る支援物品を生産者の言
葉と共に紹介します。
『KEPPAPPE』（けつぱっぺ）
 2011年3月11日の
2週間前、6年間いた東
京から故郷気仙沼へも
どったところでした。自
宅はあと3mというところ
で浸水は逃れ被害は少
なくすみましたが、両親
の仕事関係先が被災し、
収入も大きく減りました。
もともと地域で直売
所で手芸品や木工品を販
売し、他に海藻や山菜等
も販売していましたが、
直売所は津波で流失（現
在は仮設で営業中）。
そうした中、何かしよ
うと動き出したのがきつ
かけで『KEPPAPPE』
E（けつぱっぺ）とい
う手づくりグループを始め
ました。KEPPAPPE
Eとしてはクリスマス
カードからはじまり、地
域の椿を使ったブローチ
やバック等商品を増やし
て販売もしています。

5人程度の少人数です
が、ルーテル教会救援さん
をはじめ多くの方の繋が
りで支援して頂いていま
す。被災地ではいつまで
支援をして頂くわけには
いかないと、前向きな人
たちがたくさんいます。多
くの問題に向き合いながら
復興したと言えるようみ
んなでがんばっていきま
いと思えます。

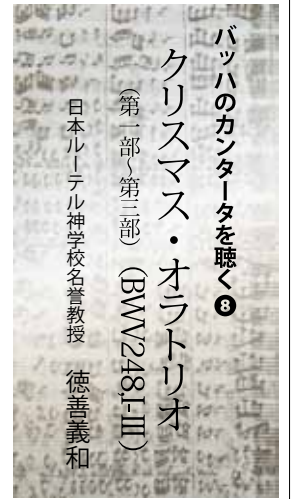
支援物品担当スタッフ
佐々木 潤

天然姫くるみのストラッ
プ・和紙で作った箸置
○石巻市北上町十三浜
「西條金一さんグループ
の海産物」
・塩蔵こんぶ・塩蔵わか
め・とろろ昆布
○石巻市・北上町の手し
ごとグループ「につこり
手しごと村」
・ミサンガ（トンボ玉使
用）・リサイクルサリ
ミサンガ（バングラデ
シユ産サリ）のリサイク
ル品）・につこりプレス
レットほか
○気仙沼の女性グループ
「KEPPAPE」
・ポストカード・クリス
マスカード・お針子セッ
ト・大漁歌い込み人形ほ
か

【お知らせ】
となりびとのブログのデザ
インを変更しました。ご覧
だけない方はブラウザーの
バージョンアップをお願い
します。

「JLERブログ
ルーテルとなりびと」
<http://lutheran-tonaribi.to.blogspot.jp/>





バッハのカンタータを聴く⑧ クリスマス・オラトリオ

(第一部) (第三部) (BWV248I-III)

日本ルーテル神学校名誉教授 徳善義和

クリスマス・オラトリオは一五三四年、三五年のライプツィヒのトマス教会とニコライ教会のクリスマスから新年にかけての六つの礼拝のために作曲された六つの教会カンタータを集めたものである。待降節第一主日が終わると、続く三つの主日にカンタータが歌われなかったライプツィヒで、その年衆衆はこのクリスマス・オラトリオの第一部のカンタータ「歓喜せよ、躍り上がれを聖降誕第一日の礼拝で聴いたのだった。

4参照と歌われるのである。クリスマスは十字架へとお生まれになったイエスを心に刻んで迎える祝祭にはかならないという、ルターからバッハに生きる信仰である。

この方は「貧しく地上に來られる」方である第七曲と同時に、また偉大なる主、強い王(第八曲)でもある。だからこの方を迎えるには人もまた幼子となつて、「ああ、かわいらしいイエスさま、私の心に来てください」(教会讃美歌23第八節参照)と子供のように素直に歌うしかないのである。カンタータの歌詞にせよ、教会讃美歌の訳詩にせよ、訳は原詩に沿つて、ここでは子供の歌として訳して

今年のカリスマス、このクリスマス・オラトリオを聴こうとするならば、CDと前後して、歌詞だけを繰り返し読んで説教の味わいを心に刻んではどうだろうか。

↓初演の際、会衆に配られた歌詞小冊子の表紙



トランペットが高らかに相和す第一曲の合唱がクリスマススの趣を伝えて素晴らしい。まさしく「神のみ子の祝祭」の音楽である。だが、始まってすぐ第五曲のコラールに、予想外のメロディーが響く。「血しおに染みし」(教会讃美歌81)という主の受難を歌うメロディーである。このメロディーで「私はどのようにしてあなたをお迎えすべきでしょうか」(教会讃美歌

おくべきだということも併せて教えられるのではなからうか。

第一部はみ子の誕生の歴史的背景、第二部は野にいた羊飼いたちへの天使のお告げ、第三部は羊飼いたちの幼子訪問がそれぞれ主題聖句となつて

いるが、カンタータとして展開される歌詞をずっと追つていくと、それ自体がこのルカ第二章一節から二〇節のすぐれた説教を形作っていることに気づかされるだろう。

長だつたオレアリウス、いわば説教者のための聖書講解や、別の教区長ハインリッヒ・ミュラーの説教集をよく読んでいた事実が背景にある。

この方は「貧しく地上に來られる」方である第七曲と同時に、また偉大なる主、強い王(第八曲)でもある。だからこの方を迎えるには人もまた幼子となつて、「ああ、かわいらしいイエスさま、私の心に来てください」(教会讃美歌23第八節参照)と子供のように素直に歌うしかないのである。カンタータの歌詞にせよ、教会讃美歌の訳詩にせよ、訳は原詩に沿つて、ここでは子供の歌として訳して

「光よ、あれ！」

ステンドグラス工房 アスカ

山崎種之(松本教会会員)

マルク・シャガールのステンド・グラスを一つ紹介します。エルサレムのヘブライ大学ハダツサ医療センターにあるシナゴークに12面の大作がある。旧約聖書のイスラエルの十二部族が、それぞれに表現され、すべてのデザインされた象徴がシャガール特有の宇宙遊泳して流れる曲線と明る

い色の中にある。八十歳の老画家の力作で、エルサレム旅行では必見の名画と言え。

その小さな一部分だけを見てください。12部族の内、アシェル族の窓で、下段中央には、七枝の燭台(メノラー)が描かれている。メノラーの灯火は光輝き、暗闇を照らしている。イスラエル国家の紋

章には、このメノラーが中央にあり、左右に、平和のシンボルでオリブが配置されている。ユダヤ教徒は12月にハヌカ(舎導めの怒)を守る。紀元前のこと、ギリシャの異教神によって汚された神殿を、ユダ・マカビーが戦いに勝つて、神殿を取り戻し、清めて、奉獻した時に、七枝の燭台(メノラー)の灯火が奇跡的に燃え続けたという故事に由来する。



しかし、紀元1世紀には、ローマによって神殿は破壊され、メノラーは略奪の上、ローマにまで運ばれた。ローマの古代遺跡の中に建つティトスの凱旋門の浮き彫りの中に形が残されている。ソロモンの神殿のメノラーはなくなつても、イスラエルの人々は、小さなメノラーに灯をともす。キリスト教徒は同じように、キリストは世の光と信じ(ヨハネ福音書1章1-9節)、クリスマスを迎えるアドベントには、克蘭ツに毎週火をともす。キャンドルサーピスにおいては、自らも「世の光」となるうと決意し、祈りつつ、火をともす。マタイ福音書5章14節

スタイワルト宣教師のお孫さん二人 初来日

東京教会は10月28日宣教百周年記念礼拝と式典を行いました。東京教会で創立時から献身的に長年働かれましたアール・スタイワルト宣教師の孫のアーサー・デイヴィスさん(写真右)とマ



アーサー・オズボーンさん(同左)が、今回記念礼拝と式典に出席されましたので、インタビューをしてみました。

日本の第一印象は？

アーサー：日本は美しく、清潔で、そして忙しい街です。人々は正直で寛大です。私は日本語を読むことも話すことも出来ないのですが快適に感じる場所の外に出されませんでした。コーヒを注文したりトイレが何処か聞くと言った簡単なことに創造的な思考を要求されました。

マリー：同様に感じました。この

は全く人生観を変えるような経験でした。祖父の働きの大きさと人々への影響に圧倒されるようです。祖母のお墓に花を供えたとき、祖父の墓碑には生まれた日が刻まれていました。最後の日がないことに気づきました。それを見て、祖父の墓碑にふさわしいと思いましたが、なぜなら彼は今も日本で神の栄光のために働き続けているからです。

マリー：祖父が残し受け継がれたものに圧倒されました。関東大震災後、終えましたが、それは私を含め他の人たちへの励みとなるのではないかと

マリー：同様に感じました。この

は全く人生観を変えるような経験でした。祖父の働きの大きさと人々への影響に圧倒されるようです。祖母のお墓に花を供えたとき、祖父の墓碑には生まれた日が刻まれていました。最後の日がないことに気づきました。それを見て、祖父の墓碑にふさわしいと思いましたが、なぜなら彼は今も日本で神の栄光のために働き続けているからです。

マリー：祖父が残し受け継がれたものに圧倒されました。関東大震災後、終えましたが、それは私を含め他の人たちへの励みとなるのではないかと

マリー：祖父が残し受け継がれたものに圧倒されました。関東大震災後、終えましたが、それは私を含め他の人たちへの励みとなるのではないかと

第25回総会期 第二回常議員会報告

第25回総会期の第二回常議員会が、十一月五日から七日にかけて、市ヶ谷センターにて開催されました。

▼諸活動、委員会報告

立山忠浩議長が議長就任後に「第六次総合方略の実践、特に実質を伴った推進を目指し、重点的課題を抽出して取り組む」と基本姿勢を述べた。

新築るつてるホーム 起工式

社会福祉法人るつてるホーム 常務理事 石倉智史 去る、10月26日金曜日。素晴らしい秋晴れの下、るつてるホーム新築工事の起工式が行われました。

ここに至るまで足かけ2年余り。途中何度も現れる荒波にも、これまで関わって下さった多くの諸先輩方のことを思い、またいつも共にいて下さるイエスさまに従って歩んで来ました。小さな一歩ではありますが

べられた本年六月以降の取り組みにつき、議長以下、事務局長、宣教広報、管財、総務の四室、世界宣教、各教区、常置委員、常設委員その他委員会より各活動報告がなされ、いずれも承認されました。

▼審議事項

審議事項では、まず、長期宣教師の任命と3名のJ3プログラム派遣、第一号留学、教会建物の改築に関する申請、幼稚園組織変更に関する申請等がそれぞれ承認されました。

25期の重点的な課題領域と絞り込んだ3事項の中では、懸案とされる収益事業建物の耐震補強工事の実施を決定しました。該当建物は、東京の「文京会館」です。事業規模は二億九千九百万と大規模改修にな

すが、ここまでたどり着けたことに心から感謝いたします。新しいるつてるホームは、現在の場所から約2-西に向かった所に建設します。建物は地上4階建てとなり、軽費老人ホーム(建て替え後はケアハウス)50室、特別養護老人ホーム50室の他、ショートスティや老人デイサービスなど、今まで行ってきたすべての事業を、一カ所で行うよう設計しました。また、今回新たに、障害のある方々へのサービスを提供し、独立した事業として運営することも

承認をしました。 審議事項では、まず、長期宣教師の任命と3名のJ3プログラム派遣、第一号留学、教会建物の改築に関する申請、幼稚園組織変更に関する申請等がそれぞれ承認されました。 25期の重点的な課題領域と絞り込んだ3事項の中では、懸案とされる収益事業建物の耐震補強工事の実施を決定しました。該当建物は、東京の「文京会館」です。事業規模は二億九千九百万と大規模改修にな

りますが、女子学生会館の安全性の確保と、会館経営面から、二〇一三年七月完成予定で事業計画を進めるものとされました。(今号で公告が出されます。)

▼審議事項

また、前年度より継続審議されてきた「教職転任費拠出制度要綱」は、新たに「教職転任費拠出制度」を制定して執行する決議がなされました。

来る二〇一七年に向かう宗教改革五〇〇年記念事業については、宗教改革に学び、教会と自らの信仰を成長させ、新たな宣教へ踏み出して

計画されています。11月上旬には、いよいよ杭打ち工事が始まり、およそ10ヶ月かけて2013年秋には、竣工の予定となっています。 職員主導で行われている建築委員会や様々なプロジェクトチームも多忙な日常業務と平行して精力的に行っていました。一人ひとりの職員が、期待と不安が入り交じる中、新しいるつてるホームの誕生に心を躍らしています。

計画されています。11月上旬には、いよいよ杭打ち工事が始まり、およそ10ヶ月かけて2013年秋には、竣工の予定となっています。 職員主導で行われている建築委員会や様々なプロジェクトチームも多忙な日常業務と平行して精力的に行っていました。一人ひとりの職員が、期待と不安が入り交じる中、新しいるつてるホームの誕生に心を躍らしています。 私たちのサービスを利用されている方々にもっと喜んでいただくために、またこれからも



ずつと利用していただくために、「今後50年を見据えて」法人役員一同で力を合わせていきます。どうぞこれからもお祈りに加えていただければ幸いです。

ゆく契機とする「狙いと目的を掲げること、準備の役割分担と調整を含め、二〇一四年総会までに具体的な記念事業計画を提示する旨が決議されました。

なご常議員会の詳細は、 教会宛に送付される議事録をお読みください。

なご常議員会の詳細は、教会宛に送付される議事録をお読みください。

なご常議員会の詳細は、教会宛に送付される議事録をお読みください。

なご常議員会の詳細は、教会宛に送付される議事録をお読みください。

なご常議員会の詳細は、教会宛に送付される議事録をお読みください。



この度左記の行役を致しますので、宗教法人法第三条の規定に基づき公告致します。 二〇一二年二月一日 宗教学法人日本宣教師連合会 代表役員 立山 忠浩

歓迎！宣教師 ようこそ、日本へ！

来年4月から赴任する宣教師が11月1日に来日しました。いずれもアメリカの福音ルーテル教会(ELCA)からの派遣です。そのうち長期宣教師はエリック・ロス牧師とターナ・ロス宣教師夫妻で、それぞれ東京教会と本郷学生センターを中心に任務を受けます。短期の信徒宣教師(J3)「日本滞在3年」の意はモーガン・ディクソン、ローラ・フェントレス、キャロリン・キーナンさん。

来年4月から赴任する宣教師が11月1日に来日しました。いずれもアメリカの福音ルーテル教会(ELCA)からの派遣です。そのうち長期宣教師はエリック・ロス牧師とターナ・ロス宣教師夫妻で、それぞれ東京教会と本郷学生センターを中心に任務を受けます。短期の信徒宣教師(J3)「日本滞在3年」の意はモーガン・ディクソン、ローラ・フェントレス、キャロリン・キーナンさん。



キャロリン・キーナンさん



ローラ・フェントレスさん



モーガン・ディクソンさん



ターナ・ロス宣教師



エリック・ロス牧師

公告

この度左記の行役を致しますので、宗教法人法第三条の規定に基づき公告致します。 二〇一二年二月一日 宗教学法人日本宣教師連合会 代表役員 立山 忠浩

耐震補強を要する理由
・女子学生会館として多数の子女をお預かりしており、安全確保は急務。
・建物前面道路は緊急時避難道路に指定されており、耐震補強工事は急務。
・文京カテドラル経営上、耐震補強は急務。
・地下一階一階の教会部分の大きな空室の補強が急務。
・担保、右記の借人に対する担保として左記の物件を追加する。イ不動産担保

既に入居済みの大阪会館新築に当り、極度額定五億円の根拠当権を設定済みであるが、加えて文京会館の土地建物(宅屋)及び広島会館の土地建物(第一順位)をその共同担保として根拠当権を設定、極度額は変更せず。

共同担保明細は次の通り。
・文京会館
所在地 東京都文京区千石二丁目
地番 七番一
地目 宅地
地積 一〇〇・五八一

・広島会館
所在地 広島市中区鶴見町
地番 二番七、二番八
地目 境内地
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所管の文京会館耐震補強工事実施の件
総工費 式億九千九百五十九円
資金計画
自己資金収支要約 志億円
借入金 貳億円
借入先 三井住友銀行
返済期間 新借西口支店 一年
返済利率 年利二・五%
変動利率 二、五%等返済
収支要約の収益にて返済

陸屋根地下一階付丸階陸延床面積 計三八八八一(内教会部分を除く)
・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

・本教会所有
所在地 広島市中区鶴見町二番地
地番 七、八
地積 二番七 八二一
一番八 七〇五

電話番号変更
紙谷守先生 電話 080-5204-8400
岡崎教会 電話 0564-64-3261
FAX 0564-64-3262